

「日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル ～キャラバン事業～」が始まります

国では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催までの機運醸成や、今後の訪日外国人観光客の拡大等も見据え、日本の美を体現する日本の文化芸術の振興を図り、その多様かつ普遍的な魅力を世界に向けて発信するため、日本全国を舞台に「日本博」を展開しています。

この「日本博」では、総合テーマ「日本人と自然」の下、「美術・文化財」「舞台芸術」「メディア芸術」「生活文化・文芸・音楽」「食文化・自然」「デザイン・ファッション」「共生社会・多文化共生」「被災地復興」の8つの分野にわたり、「日本の美」を国内外へ発信中 (<https://artbrut-creation-nippon.jp/>) です。

8つの分野のうち「共生社会・多文化共生」の分野では、障がい者の文化芸術に関する部門に(一社)全国手をつなぐ育成会連合会も参画しており、「日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル」として、障がい者の視点を通じた「日本人と自然」を国内外に発信をしています。

国内では2020年2月から2022年2月にかけて全国7カ所で開催されることになっており、これまで中国・四国ブロック、九州ブロック、北海道ブロック、東海・北陸ブロックで開催され、今後は東北ブロック(10月)、関東・甲信ブロック(10～12月)、近畿ブロック(2022年2月)で開催が予定されています。

今回は国内で開催されている会場まで出向くことが難しい障がい者や子ども、高齢者などを対象として、コンテンツをお届けする「キャラバン事業」が開催されることになりましたのでご紹介いたします。

主催者側の費用負担はゼロです。昨年度も一般募集をしたところ予約が多く寄せられた事業です。

ご関心のある皆さまは、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会 東京事務所(電話:03-5358-9274、メール:info@zen-iku.jp)までお問い合わせください。

◆実施内容について

実施団体は動画コンテンツの選択、上映場所の確保、観覧者数の集約、上映に関する事務局(全国手をつなぐ育成会連合会が取り次ぎ)への申し込み等をお願いします。

動画コンテンツ 「◆動画コンテンツ一覧」のとおり。

※Zoomを用いた出演者と会場との双方向のコミュニケーション(アフタートーク等)も希望に

応じて調整可能です。また、出演者が会場に赴くことも予算に応じて調整可能です。

観覧場所 基本的には実施団体の関連事業所内での上映になります。(借用会場での上映を希望する場合は要相談)実施団体関連施設内+配信(会場に来られない人等)も実施可。

観覧者 事業所利用者や育成会の会員等

配信方法 ①DVDを用いた配信
②YouTubeを用いた配信
③DVDとYouTubeを用いた配信

実施期間 令和3年8月～令和4年3月(前月中旬までに計画確定)

実施要件 視聴の様子や活動の様子が分かる写真の提出とアンケートへの協力。(写真はホームページやSNS等に掲載予定)

◆実施費用について

実施団体の配信料等の負担はありません。

映像配信料およびアフタートーク等出演料、出演者旅費、会場借用料等の経費は日本博事業費から支出されます。ただし、配信機材等をレンタルする場合は事務局(全国手をつなぐ育成会連合会が取り次ぎ)と要調整。

◆動画コンテンツ一覧

演劇	『ヘレン・ケラー』 東京演劇集団「風」 フル版135分・ショート版15分
	『「マクベス」からさまよい出たもの』 じゆう劇場 78分
音楽	『瑞宝太鼓』 フル版64分・ショート版14分
	『ひがし町パーカッション・アンサンブル』 24分
伝統芸能	『石見神楽「大蛇」』 いわみ福祉会芸能 クラブ フル版135分・ショート版15分
ファッション	『ART BRUT HOKKAIDO STYLE 2020』 27分
映画	『しがらきから吹いてくる風』 1990年/日本/91分
	『まひるのほし』 1998年/日本/93分
	『花子』 2001年/日本/60分
	『オキナワへいこう』 2018年/日本/81分
	『インディペンデントリビング』 2019年/日本/98分